

1 本校教育の基調

- (1) 学校教育は国民の信託に基づくものであり、その基調は日本国憲法・教育基本法・学校教育法等の関係法規に基づいて行われるものである。(公教育の推進)
- (2) 生徒の健全な心身の発達と地域の実態に即して、「知・徳・体」の調和のとれた、人間性豊かな生徒の育成を図る。
- (3) 保護者や地域の学校教育によせる期待と信頼に応える「開かれた学校づくり」と教育活動の推進に努める。

2 本校の教育目標

校 訓：「創造」「礼節」「錬磨」
 モットー：「崇きをめざして鍛えよ」
 教育目標：・個性豊かで創造力に富む、未来に生きる生徒の育成
 ・自ら学び、考え、実行できる「生きる力」をもった生徒の育成
 ・強い精神力と体力を持つ、心身ともに健康な生徒の育成

3 具体的な目標像

- (1) 目指す学校像
 - ・落ち着きと、明るさの中に、活力が感じられる学校
 - ・保護者・地域から信頼され、愛される学校
 - ・一人ひとりの良さが引き出され、活かされる学校
- (2) 目指す生徒像
 - ・礼儀正しく、公德心にあふれ、思いやりの心に基づく言動ができる生徒
 - ・自ら学び、状況に応じた正しい判断に基づく行動ができる生徒
 - ・社会の変化に対応し、将来を展望しながら努力する生徒
- (3) 目指す教師像
 - ・教育公務員としての立場を自覚し、その使命を果たす教師
 - ・教育への豊かな情熱を持ち、愛情豊かに、生徒のよさを引き出す教師
 - ・常に指導力の向上に努め、自己研鑽に努める教師

4 本年度の重点

- (1) 共生の心を育む人権教育の充実
 - ・人権の尊さを認識し、互いの存在を尊重する生徒集団の育成（共生の心）
 - ・人権の視点からの教育活動の評価と自尊感情を高める指導
 - ・ハイパーQ Uテストの活用 ・校区人尊協への協力と連携
- (2) 本校の教育課題解決のための校内研修の充実
 - ・校内研修テーマに基づく検証授業の全員公開
- (3) 特別支援教育の充実
 - ・支援を必要とする生徒への適切な支援と保護者との連携
 - ・担任・特別支援教育コーディネーター・SC・養護教諭・小学校間の連携
 - ・個別の支援計画の作成と活用 ・特別教育支援委員会の推進
- (4) 小中連携の充実
 - ・小中連携教育推進委員会の定期的開催と具体的取組の検討・実施
 - ・小中間の授業研究・研修会の交流（相互参加）
- (5) 英語教育の充実
 - ・NS（ネイティブ・スピーカー）の効果的活用

5 本年度の努力点

- (1) 福岡教育スタンダード（あいさつ・そうじ・自学・立志）の推進
 - ・あいさつ・清掃のさらなる徹底 ・立志式（2年生）の実施
 - ・キャリア教育の充実
- (2) 新学習指導要領を意識した授業の推進
 - ・学ぶ喜び、わかる喜びが味わえる授業の実践
 - ・考えをまとめる、的確に伝える、発表する力の育成（言語活動の位置づけ）
 - ・学んだことを活用できる力の育成
 - ・生徒指導の視点を活かした指導 ・ICT機器の活用

- (3) 信頼ある評価の実践
 - ・指導と評価の一体化
 - ・適切な評価計画と、評価補助簿の作成
 - ・説明責任が果たせる評価補助簿の活用
 - ・教科内での共通理解
- (4) 社会規範意識と自己コントロール力を育成する生徒指導の推進
 - ・社会生活における規律を認識・実行できる生徒の育成
 - ・カウンセリングマインドに基づく、体罰によらない指導の徹底
 - ・ハイパーQ Uテストの活用
 - ・いじめの早期発見・早期対応
- (5) 不登校の予防・対応
 - ・学級の支持的風土の醸成
 - ・傾向の早期発見と早期対応（組織的対応）
 - ・担任・特別支援教育コーディネーター・S C・養護教諭・小学校間の連携
- (6) 適切な部活動指導
 - ・教育活動の一貫としての望ましい人間関係の醸成
 - ・全員顧問制による指導
 - ・外部指導者・保護者の協力の活用
 - ・生徒の心身の健康に配慮した、行き過ぎない練習・指導
- (7) 道徳の時間・心の教育の充実
 - ・支持的風土・共生の心を育て、道徳的心情を養う心の教育の充実
 - ・輪番制・全職員で指導にあたる道徳の授業づくり
 - ・生徒の心に響く教材の開発と活用
 - ・心のノートの積極的活用
- (8) 「食育」の推進
 - ・手作り弁当の日の継続
 - ・食育に関する講演会の企画（PTAとの連携）
- (9) ICT（情報コミュニケーション技術）教育の推進
 - ・情報機器の積極的活用と管理の徹底
 - ・個人情報保護と管理の徹底
 - ・生徒のネチケット・情報モラルの醸成
 - ・学校ホームページの充実と定期的な更新
- (10) 教育環境の整備
 - ・校舎内外の環境美化と安全管理の徹底
 - ・掲示教育の充実
 - ・ごみ減量・リサイクルの徹底
- (11) 学校評価の活用
 - ・保護者・来校者・生徒等によるアンケート、学校関係者評価等の結果を活用した教育活動全体の見直しと改善
- (12) 家庭・地域・PTA（おやじの会を含む）との連携
 - ・PTA活動への協力の推進（PTA活動の充実＝教育活動の充実）
 - ・公民館・青育連等、地域活動への協力
 - ・地域の教育力の活用
- (13) 危機管理意識の保持
 - ・名札の着用と来校者への挨拶・言葉かけ
 - ・教育公務員としての自覚に基づく服務・行動
 - ・体罰によらない指導の徹底
 - ・個人情報管理の徹底
 - ・教師の一言の重みの意識（最大の言語環境＝教師）
- (14) 和を尊び、協力しあいながら研鑽に励む職場づくり
 - ・信頼感に満ちた学校職員間の温かい人間関係の醸成
 - ・信頼あえる仲間づくりのためのマナーある言動
 - ・学年間・管理職への報告・連絡・相談の徹底

*このような学校でありたい

城西中学校は 「生徒・職員・保護者相互に笑顔があふれ、
感動を分かち合える学校」